



四国建設弘済会徳島支所

四国建設弘済会徳島支所新築工事

構造：S造
 所在地：徳島県徳島市北佐古
 発注：社団法人四国建設弘済会
 設計監理：株式会社プランツアソシエイツ
 施工：株式会社亀井組
 施工時期：H16.1
 防水施工：徳島大三工業株式会社
 仕様・規模：MIH-SGM15S:732m²
 プリオセダムトレー:155m² ルーフブロック:130m²

選定された理由

当初設計段階ではLCS工法のみでの採用であったが、屋上緑化の低メンテナンス性と軽量であることが評価され、プリオセダムトレー工法が途中段階で追加採用となる。トレー工法の見切り材である「PGサイドカバー」のシルバー色(通常はブロンズ色)は特注品。



LCS工法が採用されたホール(扇型の屋根)と付帯施設(奥の建物)のプリオセダム

川崎医療福祉大学 川崎祐宣記念ホール

川崎祐宣記念ホール増築工事

構造：S造
 所在地：岡山県倉敷市二子
 発注：学校法人川崎学園
 設計監理：株式会社竹中工務店 広島一級建築事務所
 施工：株式会社竹中工務店 広島支店
 施工時期：H15.12～H16.3
 防水施工：株式会社カワイ
 仕様・規模：MIHFD-SGM15S:2,503m² YKラインE:550m(ホール屋根)
 F-N20:894m² プリオセダム:605m²(奥の付帯施設屋根)

選定された理由

周囲の建物から屋上が見えることから、意匠性と癒し効果が求められ屋上緑化が設計、屋根の軽量化・断熱効果及び工期短縮・トータルコストの低減等の条件が要求された。それらの要求条件を満たす工法として、LCS工法+YKライン(ホール屋根)、プリオセダム(付帯施設)が採用された。



デザイナーズマンション TERZETTO

TERZETTO新築工事

構造：S造
 所在地：福岡県福岡市中央区港2丁目
 発注：福岡造船株式会社
 設計監理：スピングラス建築設計・株式会社スピングラス・アーキテクツ
 施工：九州建設株式会社
 施工時期：H16.2～4
 防水施工：安藤工事株式会社
 仕様・規模：MIHD-SGM15F:70m² プリオセダム:47m²

選定された理由

施工箇所は博多湾に面したデザイナーズマンションのベントハウス部分であった。屋根の軽量化と塩害対策そして環境貢献などが要求され、リベートルーフ防水LCS工法と、軽量・薄層緑化のプリオセダムが採用された。

